

## 慌てて連絡しない！焦って支払わない！

依然として多いアダルトサイトに関する相談。あの手この手で料金を請求してきますが、慌ててはいけません。

全国の消費生活センターなどに寄せられる相談件数は、アダルトサイトに関する相談が5年連続で1位となっています。

相談内容を見ると、パソコンやスマートフォンでアダルトサイトにアクセスしたところ、突然「登録完了」となり、料金を請求されるケースが目立ちます。また、請求画面にある「退会はこちら」などの表示をみてアダルトサイト業者へ連絡をしたところ、「支払わないと職場に連絡する」などと、支払いを迫られる場合も少なくありません。アダルトサイトへアクセスするつもりがなくても、誤操作でトラブルに巻き込まれる場合もあります。

### 相談事例

● 無料と表示されていたが、クリックしたら有料登録になり、料金請求画面が表示された。

● スマートフォンでアダルトサイトの広告をタップしたらシャッター音がして突然登録された。電話をしたが料金をコンビニで支払うように指示され、支払ってしまった。

● スマートフォンの操作を誤って広告からアダルトサイトにつながり、料金請求画面が表示された。

### 消費者へのアドバイス

さまざまな手口で消費者を不安にさせ、業者に連絡を取らせようとしたり、料金を支払わせようとしたりします。サイト内のボタンを安易にクリック・タップしないようにしましょう。また、不安になって業者へ連絡したり、慌ててお金を支払ったりしてはいけません。

不安に思ったり、トラブルにあたりたりした場合は、伊達市消費生活センターにご相談ください。



★ 消費生活センター業務時間  
時間・場所  
月～金 8時30分～17時  
(来所は9時～16時)  
本庁舎1階 消費生活相談室  
相談専用電話 ☎ 574-2233



## 地域の魅力 ふる里再発見

### 伊達政宗生誕450年記念 伊達政宗と伊達市 第2回 伊達政宗と靈山寺

靈山町大石地区の靈山寺には、天正12年(1584年)の棟札が残されています。棟札とは、建物の建築や修繕の際に施主や関係者、建築の由来などを記した札のことです。

靈山寺の棟札には、「当郡惣領 藤原朝臣輝宗、同子息 政宗」「大檀那 遠藤山城守」と記されています。ここに書かれた藤原朝臣輝宗は、伊達家16代当主である伊達輝宗のことであり、子息政宗とは、伊達家17代当主伊達政宗のことです。この棟札が書かれたのは、天正12年(1584年)の3月です。政宗が、輝宗から家督を譲られたのは、この年の10月のことであり、政宗が伊達家当主となる直前の棟札ということがわかります。

また、この棟札には、大石主計助という人物の名も記されています。大石主計助は、この当時、現在の太石地区の大部分を有していた人物と考えられています。この他にも、大橋隼人、大橋甚内、大橋彦一郎など、当時、大石に在住していた人々の名が記されています。

伊達家が中心になりながら、大石在住の人々より、靈山寺の整備が行われてきたことがわかります。天正年間には、伊達家の本拠は、既に米沢に移されていました。しかし、これらの資料から、伊達家が米沢に本拠をおいて以後も、靈山寺は、伊達家にとって非常に大切な寺院であり、伊達家と大石の人々により、靈山寺が守り受け継がれてきたことを伝えていきます。



靈山寺に残る靈山寺縁起